

# 少子高齢化 & 財政赤字 克服のシナリオ

イノベーション力・女性力・教育力で日本を新たに！

2013年5月14日

ジャパン・ビジョン・フォーラム講演資料

畑 恵

# アベノミクスの本質とは

## 1. 大胆な(異次元の)「金融緩和」

円安・株高への誘導は成功

国債 長期金利乱高下→上昇一時0.7%に

資金が国債から株にシフト 物価上昇遅れると危機も

ex.) 兜町に流行る『甘利越え』

## 2. 機動的な「財政出動」

国費10兆円越 緊急経済対策(12年度補正予算)

→基礎的財政収支(PB)赤字はGDP比6.9%まで悪化

cf.) 国際公約:15年度までにGDP比3.2%

⇒2年間で17兆円以上の収支改善が必要

→財政健全化が後退⇒国債金利高騰⇒デフォルトの恐れも

## 3. 民間活力導入による「成長戦略」の実施

# 「甘利越え」 (双日総合研究所 吉崎達彦副所長 作)

隠しきれない デフレ香が いつしか日本に しみついた  
誰かに盗られる くらいなら バブルを起こして いいですか  
値乱れて サプライズ 九十九折り 常連の買い  
株上がり 円落ちる 肩の向こうに  
あなた... 兜町(しま)が燃える  
何があっても もういいの 黒田と燃える 火をくぐり  
あなたと越えたい 甘利越え

口を開けば 異次元と 刺さったまんまの 三本の矢  
2%で居たって 寒いけど 嘘でもつかれりゃ あたたかい  
委員会 満票で 小夜時雨 本石町  
売らんでも 売らんでも 株価うらはら  
あなた..... 兜町(しま)が燃える 戻れなくても もういいの  
黒田と燃える 地を這って あなたと越えたい 甘利越え

走りドル 迷いユーロ 年度末 甘利会見  
売らんでも 売らんでも 株価うらはら あなた..... 兜町(しま)が燃える  
札が割れても **もういいの**  
黒田と燃える 地を這って あなたと越えたい 甘利越え

# アベノミクスの本質とは

すべては、

「成長戦略」の迅速かつ的確な実行にかかっている  
(スピード)(ターゲティング)

経済成長→税収増→財政健全化 という夢のシナリオ

BUT：日本には「構造的課題」が存在

構造的課題解決を怠り、

財政健全化見通しが数年の内に示されなければ

信用不安→国債はデフォルト→日本は破綻という悪夢も

「アベノミクス」の本質とは、

日本の命運を賭け、失敗は許されない「最終決戦」

⇒その「覚悟」が、果たして共有されているのか？

# 日本が抱える構造的課題

1. 先進国中最悪の財政状況
2. 超・少子高齢化の進行
3. 非グローバルなムラ社会的意識・構造

# 日本が抱える構造的課題

## 1. 先進国中最悪の財政状況 (2013年度現在)

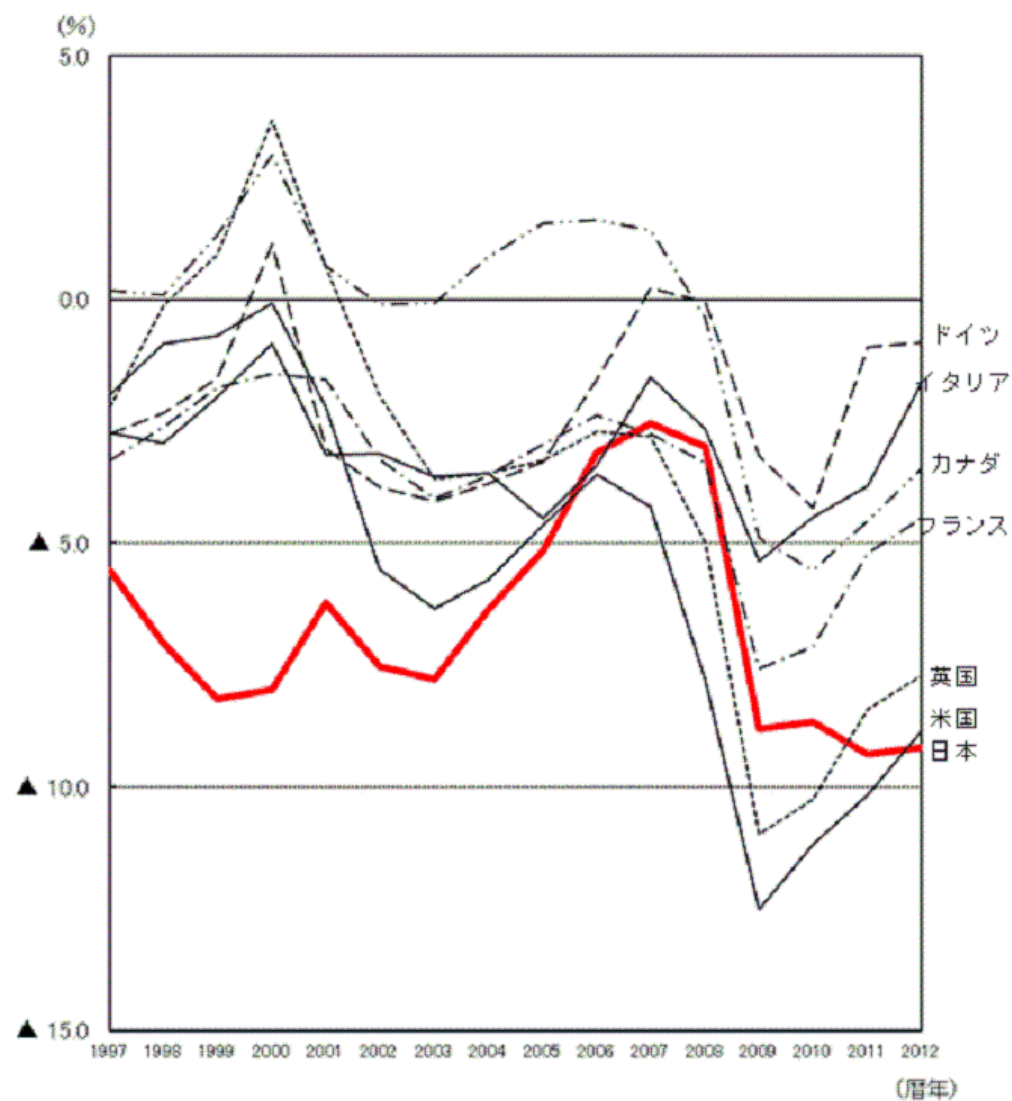
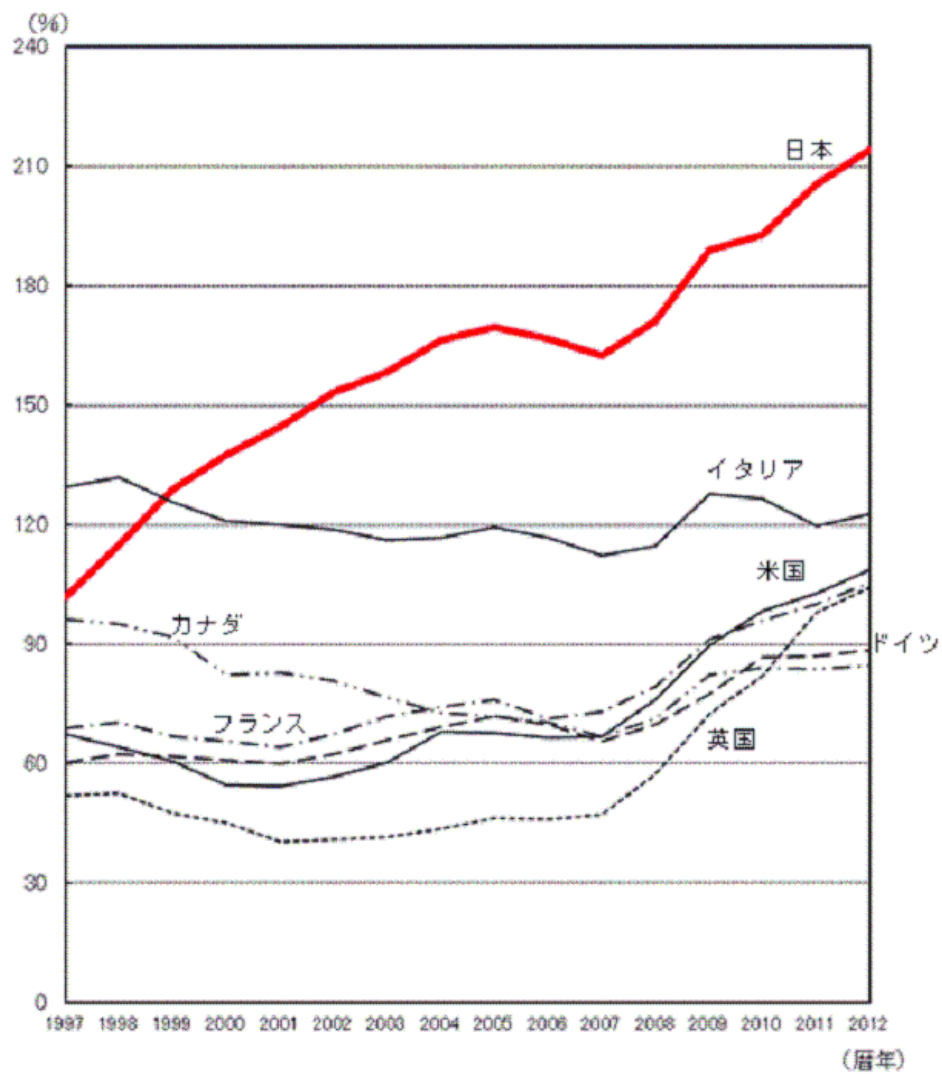
- ・公債残高 約709兆円 = 国の税収17年分
- ・国および地方の長期債務残高 約945兆円
- ・財政収支の対GDP比 -9.0% (OECD34ヶ国中33位)
- ・基礎的財政収支(PB)対GDP比 -6.9%
  - cf.) 国際公約: 15年度までにGDP比-3.2%
  - ⇒2年間で17兆円以上の収支改善が必要

更には

- ・経常黒字 統計史上最少 貿易赤字 過去最高
- ・2014年度 消費税率8%に引き上げ→景気減速が想定

# 債務残高の国際比較(対GDP比)

# 財政収支の国際比較(対GDP比)



# 日本が抱える構造的課題

## 2. 超・少子高齢化の進行

<2013年総務省発表>

・15歳未満人口:32年連続減少 総人口比12.9%

・65歳以上:3000万人突破 総人口比24.1%

団塊の世代(1947年生まれ)が65歳迎え高齢化は加速

・2005年から2055年までの50年間に

総人口は3割減少

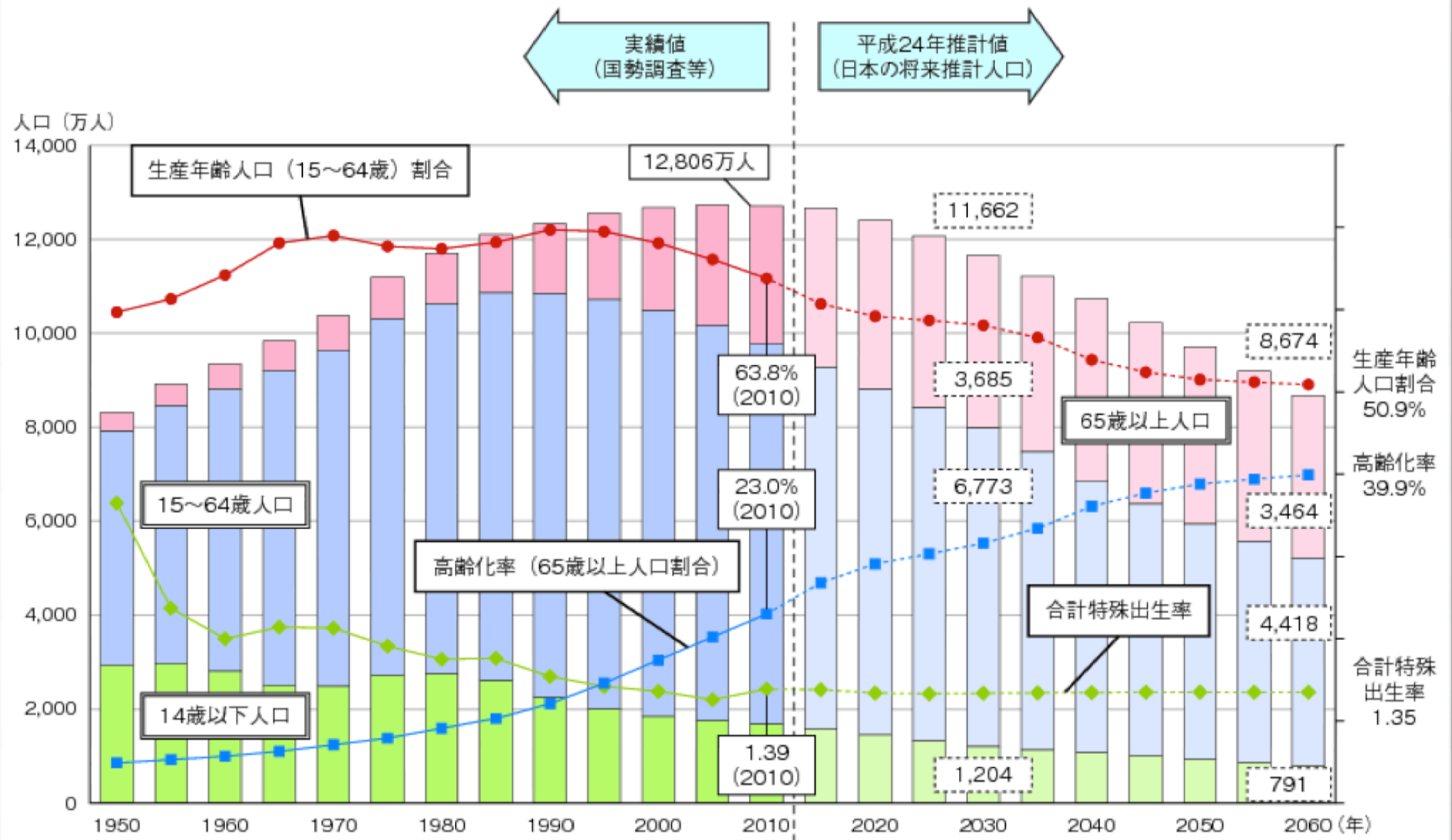
生産年齢人口(15~64歳)は半減

・2060年 生産年齢人口の総人口比 50%まで低下

高齢者(65歳以上)の総人口比 40%に倍増



# 日本の人口推移



# 日本が抱える構造的課題

## 3. 非グローバルなムラ社会的意識・構造

- ・「評価」意識の欠如

年功序列、前例主義など⇒リスクマネジメント不可

- ・減点主義

失敗を許さない→挑戦を忌避 再挑戦を認めない

- ・意思決定 & 責任の所在の曖昧さ

- ・「多様性」を尊重する意識の欠如

- ・労働の流動性の不足

- ・男尊女卑

ex.)衆院議員の女性比率

ex.)管理職の女性比率 1割強

国連加盟国中

最低レベル

# 少子高齢化 & 財政赤字 克服に向けた3つのシナリオ

## 1. 生産性の高い社会構造への脱皮

→「イノベーション力」の向上

研究開発力（シーズ）+ 実用化・産業化力（ビジネス）

## 2. 労働人口と出生数の同時並行的引き上げ

→「女性力」の開発

女性の社会における活躍 + 出産・育児力

## 3. 生産性（国民一人当たり）の向上

=「人間力」の高い人材の育成

→「教育力（学校力 + 家庭力 + 地域力）」の向上

# 1. 「イノベーション力」の向上

～生産性の高い社会構造への脱皮～

## 基礎研究から実用化・産業化まで一貫した 「戦略的研究開発体制」の実現

*cf.) 「日本版NIH」創設は試金石に*

### ① 「研究支援人材」の確保・育成

資金の確保・管理、知的財産権管理、企業間交渉など

### ② 「橋渡し」機能の拡充 “死の谷”の克服

### ③ 制度整備力の向上（法制度・税制・許認可制度・治験体制等）

技術認証力の強化→「国際標準」奪取

### ④ 規制緩和の推進

民間活力導入には必須 BUT:「既得権益」という大きな壁

### ⑤ 府省横断による一元的な科技戦略体制の構築

# 1. 「イノベーション力」の向上

～生産性の高い社会構造への脱皮～

## 「イノベーション(研究成果実用化)促進法案」

### [特色]

- ・「人材」確保や「システム」整備など、ソフト面に資金投入
- ・「府省連携」の実現に向け具体的な環境整備を実施

### [実施施策]

1. 人的支援体制の整備(RA・ST等の設置)
2. 産学官の連携強化(産学連携や技術移転の整備)
3. 一貫した研究開発体制の整備  
「総合科学技術会議」の組織改革および機能強化
4. 研究成果権利化の促進および国際標準化戦略の推進
5. 新技術等に関する実証体制の整備

## 2. 「女性力」の開発

～労働人口と出生数の同時並行的引き上げ～

### 女性の「就労」と「出産・育児・介護」の両立

- ・女性の就業率が高いほど出生率も高い

世界各国、日本の各都道府県で証明済み

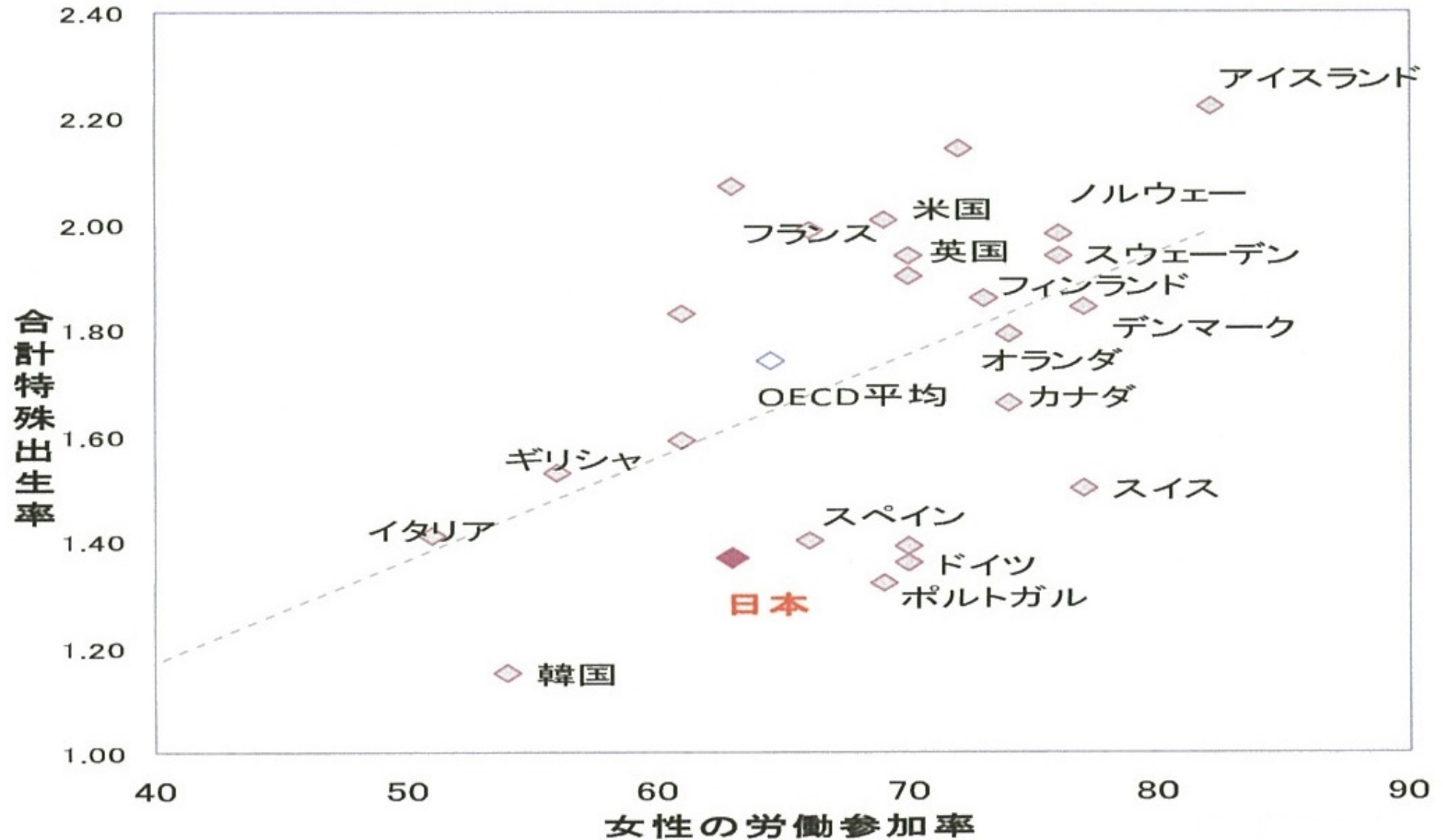
- ・日本人女性の就業率、現在60%を80%に高めると  
GDPは15ポイント増加という試算結果

### **BUT !**

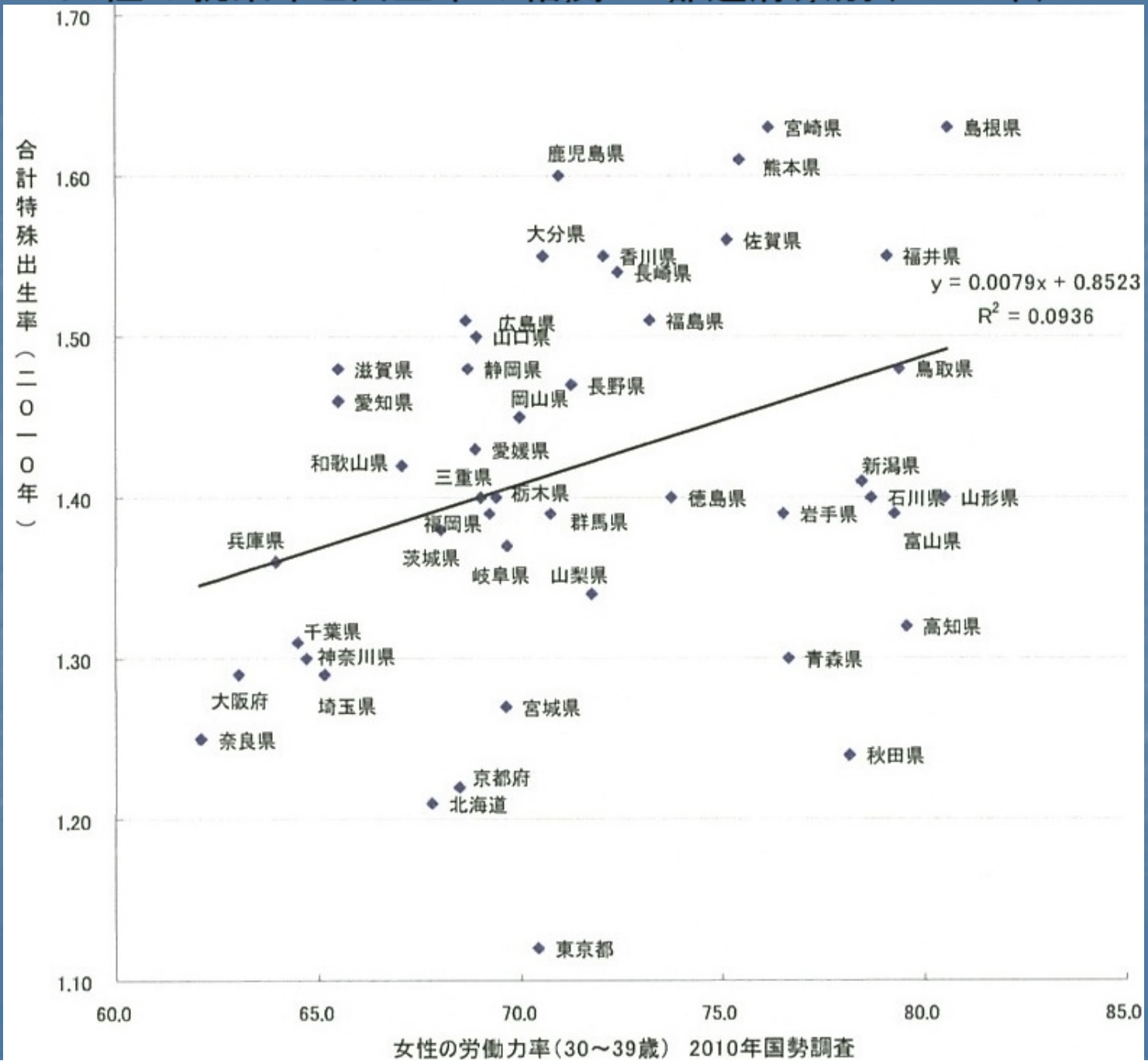
- ・大卒の日本人女性就労率 65% cf.)OECD平均は80%
- ・日本人女性の60%強が第一子出産後に離職
- ・6歳以下の子を持つ母の就業率34%

※いずれもOECD加盟国中最下位レベル

# 女性の就業率と出生率の相関 OECD諸国(2009年)



# 女性の就業率と出生率の相関 都道府県別(2010年)





## 2. 「女性力」の開発

～労働人口と出生数の同時並行的引き上げ～

### <実施すべき施策>

#### 1. 保育・介護施設 & サービスの拡充

- ・規制緩和 ex.) 「横浜市の奇跡」
- ・予算増額および税制優遇
- ・人材の育成・確保 外国人労働者という選択も

#### 2. 時間や場所を限定されない勤務環境の整備

フレックスタイム、在宅業務、「クラウドソーシング」  
同一労働同一賃金パートタイム(オランダ)etc.

#### 3. 育児中の就労者へのキャリア・所得保証

※「育児休暇3歳までへの延長」は労働率も下げ愚の骨頂

# 3. 「教育力」の向上 ～「人間力」の高い人材の育成～

生産人口が減少

⇒一人あたりの生産性向上が必須

⇒一人ひとりの「人間力」向上が必須

<現代日本の教育における3つの欠如>

## 1. 創造力

自分の生きる社会・環境は自分たちで作り守って行くという発想

## 2. 世界観・歴史観(広い視野・高い視点)

日本人は日本人だけでは生きられないという認識

世界や歴史を変えて行こうという志や気概

## 3. 多様性の尊重

# 3. 「教育力」の向上 ～「人間力」の高い人材の育成～

## <実施すべき施策>

### 1. 教員の量から“質”への転換

教職員の待遇・地位の向上→尊敬される「聖職」への復権

### 2. 家庭における教育力の向上

「親育て」プログラムの実施

### 3. 一律教育(偏差値偏重)からの脱皮

多様な評価指標の設定

### 4. アイデンティティ形成

### 5. 英語教育の抜本的見直し

### 6. 家庭・学校・地域三位一体の子育て体制の構築

「修身・齐家・治国・平天下」(『大学』)



国づくりは、先ず「人づくり」から